

別紙

評価基準書

評価は審査委員1人につき100点満点とし、50点を入院・おむつセットの内容・質の評価に配分する。残りの50点は、20点を価格の評価、30点を事業の実施体制や事業者の信頼性などの評価に配分する。

審査委員会は審査委員長含め審査委員5人で組織し、合計500点で順位を決定する。

評価区分	評価項目	点数配分	評価の視点
I. 価格評価		20点	
	1. セット価格の妥当性	10点	利用希望者が利用しやすい価格設定になっているか。
	2. 価格体系の透明性	10点	利用希望者にとって理解しやすく、明瞭な価格体系になっているか。
II. 内容・質評価		50点	
	3. セットの充実度・内容	15点	セットの内容は、利用者にとって必要とされる品目（病衣、タオル、日用品、おむつなど）が過不足なく揃っているか。 提供アイテムの品質（素材、耐久性、デザインなど）は保たれているか。
	4. 患者の選択肢の多様性	10点	利用者の多様なニーズに応えられるようなセットの種類（期間、グレード、アイテムの構成など）が用意されているか。 利用者のニーズに応えられるような複数のサイズ（病衣、おむつ）、デザインが用意されているか。
	5. 申込・支払い手続きの利便性	10点	利用者にとって理解しやすい手順となっているか。 利用者が限られた時間においてスムーズで簡単に手続きができるような工夫がなされているか。 利用者のニーズに応じて複数の支払方法（現金、クレジットカード、振込など）を選択できるようになっているか。
	6. 配送・回収システム	10点	申込から配送までスムーズに進めることができるシステムが構築されているか、病棟内の動線に配慮されているか。 配送・回収システムは効率的か。

	7. 衛生管理・クリーニング品質	5点	提供アイテムのクリーニング方法や滅菌・消毒方法、感染対策への取組は効果的なものとなっているか。
Ⅲ. 実施体制・信頼性評価		30点	
	8. 緊急時・トラブル対応	10点	提供アイテムの破損・紛失など緊急時の連絡・対応体制は整備されているか（24時間対応や即日対応の有無など）。利用者や病院関係者からの苦情・要望の受付・対応体制は整備されているか。
	9. 病院職員の負担軽減	10点	提供アイテムの在庫管理、入院・おむつセットの申込方法、各病室（利用者）への提供アイテムの配送・回収方法、病衣の着脱方法や包装の取り外しなど、入院・おむつセットの利用に関して病院職員に負担をかけるシステムになっているか。
	10. 事業者としての実績・信頼性・地域貢献	10点	経営状況の安定性 他医療機関における導入実績 個人情報保護の実施体制 コンプライアンス体制 公的認証（健康経営優良法人認定制度、えるぼし認定、くるみん認定、本社・営業所所在地等の自治体の公的認証など従業員の働き方への配慮、社会貢献）の取得状況 地元企業（西臼杵郡内）からの調達予定 地域貢献活動の有無等
合計		100点	